



- ▽実施内容
- (1)原則として、児童と生徒は登校せず、部活動も実施しません。
  - (2)緊急連絡体制を確保し、緊急に対応する必要がある事案には早急に対応します。
- (教育総務課)
- ▽目的
- (1)児童、生徒および教職員の心身の健康増進
  - (2)町立学校における地球環境保護および省エネルギーの推進
- ▽実施内容
- (1)原則として、児童と生徒は登校せず、部活動も実施しません。
  - (2)緊急連絡体制を確保し、緊急に対応する必要がある事案には早急に対応します。
- (教育総務課)

熊野町立小中学校夏季  
一斉閉庁を実施します

☎8月12日(金)～16日(火)



(教育総務課)

「この本、よかった！」  
「これなあに？かためきえほん」  
「ぶつぷついろいろかくれんぼ」  
作絵 いしかわ こうじ  
(ポプラ社)

皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今月は、くまの中央保育園からです。

三重野 晴月(りす組)  
三重野 泰行(父)

「わんわん」、「がー」、「知っている動物を見つけると大きい声で指を差しながら教えてくれます。この本を読んでいると、姉たちも集まってきて、集中し始めるとみんな前のめりに。本を取り合ってケンカになることもあります。が、きやっきゃつと楽しそうに笑いながら本を読む姿をみると、とても嬉しく思います。

皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今月は、くまの中央保育園からです。

「この本、よかった！」  
「これなあに？かためきえほん」  
「ぶつぷついろいろかくれんぼ」  
作絵 いしかわ こうじ  
(ポプラ社)

人権とわたし 子どもの人権

児童虐待やいじめの問題をはじめ、子どもの健康や福祉を害する犯罪の多発など、子どもの人権をめぐる状況は深刻です。一人ひとりの人格が尊重され人権が守られる中で、たくましく健やかに生きる力を持つ子どもたちを育成することができる社会づくりが必要です。

○虐待かな？と思ったら、いつでも相談してください

子どもの虐待を見つけたり、気になる様子がある場合は、児童相談所虐待対応ダイヤル「189(いちはやく)」へかけると、お住いの地域のこども家庭センター(児童相談所)につながります。※通告・相談した人やその内容に関する秘密は守られます。

○子どもの人権110番強化週間

広島法務局および広島人権擁護委員連合会では、いじめや児童虐待、インターネットによるプライバシー侵害などの被害にあっている子どもたちが発する信号をいち早くキャッチし、問題解決を支援するため、専用相談電話「子どもの人権110番」を開設しています。

今般、これに関する相談活動の強化を目的とし、8月26日から9月1日までを、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、受付時間を延長して電話相談を受け付けます。

【子どもの人権110番(強化週間)】  
☎0120-007-110  
☎8月26日(金)～9月1日(木)  
▷相談受付時間・8:30～19:00  
(土日は10:00～17:00)  
(生活環境課)

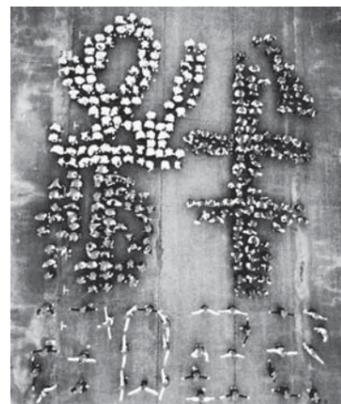
熊高祭  
～アートディレクションコース企画～

熊野高等学校

この地に(315)

熊高祭テーマ「絆～個性を大切に～」を踏まえ、熊高祭で全校生徒の絆を深めるための企画を考え実行しました。話し合いを重ねる中で、漢字の「絆」と平仮名の「きずな」のアンビグラム(逆さ文字)に挑戦するというアイデアが生まれ、本校卒業生の協力を得てデザインを考えました。また、「絆」を感じられる曲について全校生徒にアンケートをとり、入退場時に使用しました。さらに、各学年色のジャージを上げ下げすることで人文字に動きを付ける工夫をしました。

全校生徒と卒業生の協力のおかげで、中庭に美しい人文字が完成し、すばらしい絆が生まれました。アートディレクションコースは、これからも「アートを通してオモシロイをカタチに」し、熊高と地域を盛り上げていきます。



▲漢字の「絆」を逆さにすると、平仮名の「きずな」が浮かび上がります。

熊野高等学校 ☎854-4155

「ハッピーライフ」を実現しよう！

熊野東中学校

熊野東中学校では、学校教育目標を「自律した生徒の育成～思考・判断・実践～」と掲げ、日々教育活動に邁進しています。

この目標を達成するための一つのベースとして、ふるさと教育を推進しています。今年度のふるさと教育のテーマを「ハッピーライフ」とし、各学年でそれぞれ「暮らしてハッピー」「働いてハッピー」「未来へ向けてハッピー」として、総合的な学習の時間で取り組んでいます。

各学年の学習内容は、第1学年では防災学習を通して、防災についての知識を高めることを考えて実践していく学習を進めています。第2学年では、働くことに焦点を当て、熊野町で起業することを想定した学習に取り組んでいます。具体的には、働くことの意義を考え、事業を創り出すために必要なことについて知ることや、これから熊野町でできる事業や必要な仕事について考え、それぞれのグループでプレゼンすることとしています。第3学年では、キャリア学習を中心に、将来の自分の姿をイメージし、よりよい進路を実現するための学習に取り組んでいます。

このような学習を進めていくにあたり、地域や保護者の皆さまにはいつも支援と協力を賜っております。引き続き生徒の育成のため、よろしくお願いいたします。



(教育総務課)

熊四小防災月間

熊野第四小学校

熊野第四小学校では6月を「熊四小防災月間」とし、「広島県『みんなで減災』一斉防災教室」と関連した防災教育を展開しました。避難経路と避難場所を確認し、振り返りを重視した避難訓練、気象と備えに目を向けた安全指導、教科と関連した防災学習など学校生活全体の中で防災を意識して過ごしました。

中でも、自らが防災行動計画を作る「ひろしまマイ・タイムライン」を全校で取り組みました。1～3年生は、参観日で実施し、親子で作成しました。ハザードマップ、避難情報や防災気象情報を確認して、避難先や避難開始までの行動をシートに作成していきました。親子で話し合う機会が持て、防災への意識を高めることができました。

「熊四小防災月間」を通して、改めて防災の大切さを理解することができたようです。そして、今回の取組を7月6日の「熊四小防災の日」に繋げていきました。



(教育総務課)